

## 「小樽市ふるさとまちづくり協働事業」 事業報告書

<b>団 体 名</b>	旧国鉄手宮線ナイトカーニバル実行委員会		
<b>事 業 名</b>	旧国鉄手宮線ナイトカーニバル		
<b>実施期間</b>	10月11日（土）、13日（月）各日 18:00～21:00 ※12日（日）は雨天により中止		
<b>事業の目的及び期待する効果</b>	<p>（目的） 旧国鉄手宮線が持つ歴史的な価値、その魅力を広めていくとともに、小樽運河と並ぶ観光資源として、小樽の新たな夜の観光コンテンツとするため。</p> <p>（効果） 日本遺産登録に際し、その構成文化財の一つでもある旧手宮線施設の価値向上が期待されます。 事業実施のため、ゴミ拾い・雑草の除去はもちろん、夜間になると駅前から運河を歩く導線上に、明りが灯された手宮線の鉄路がひと際輝き、治安の向上にもつながることが期待できる。</p>		
<b>実施額</b>	事業費	219,680円	助成額 172,400円
<b>事業内容</b>	<p>上記実施日時において、線路上を足漕ぎトロッコを走行するナイトカーニバルを開催する。 一人乗車料金 500円（小学生未満 0円） 旧国鉄手宮線のうち、色内駅跡地から仲見世通りまでの鉄路に沿って LEDテープライトを線路に取り付け、仲見世通りから中央通りまでの鉄路に沿って裸電球を使ってそれぞれ光の路を演出する。 乗車料金一人 500円（小学生未満は無料）</p>		

### ◎事業の日程について

月日	内容	想定事業効果 (参加人数等)	事業効果 (実績)
10月11日(土)	旧国鉄手宮線にてトロッコの運用	60名	64名
10月12日(日)	〃	80名	雨天中止
10月13日(月)	〃	60名	35名
	計	200名	99名

## ○事業評価について

### 1. 事業の目的の達成度

#### 成果

本事業は開催5年目を迎え、着実に認知度が向上していると考えております。これまで事前の問い合わせはほとんどありませんでしたが、本年度は開催に向けた事前の問い合わせが複数寄せられました。このことから、事業の認知が徐々に広がっていることがうかがえます。また、小樽市観光振興室のご協力により事前告知を行うことができた点も、認知度向上の一因であったと考えております。

#### 課題

一方で、小樽を訪れる観光客の多くは、当日に会場周辺を通行した際に事業を知り、通りすがりで立ち寄るケースが多く見受けられました。本事業を事前に認知し、関心を持ったうえで来場してもらうためには、観光客を意識した広報活動に、今後さらに注力していく必要があると考えております。

### 2. 事業の効果（参加人数の面から）

（実績の参加人数は想定した人数の何パーセントだったか）※実績数÷想定数で計算

達成率は49.5%となりました。

主な理由として、天候に恵まれず、例年最も集客が見込まれる中日が雨天により中止となったことが、大きな要因であったと考えております。また、最終日についても小雨が降り続いたため、予定時刻より早く終了したことが、達成率に影響した要因の一つです。一方で、天候に恵まれ通常どおり開催できた初日については、運行が途切れることなく行われ、途中には来場者が列を作って待つ場面も見られました。

### 3. 参加した方々や、周辺の方々の満足度

- ・とても素敵な空間で感動しました。
- ・トロツコに乗ることができて楽しかったです。線路の上を走ることは初めてでした。
- ・ただの電球なのに、とてもおしゃれで素敵です。
- ・いつもは暗くて怖い道なので、常にライトがあると素敵だと思います。
- ・ホテルに戻る途中で見つけました。いい思い出になりました。
- ・スタッフの方が、トロツコを待っている間に、小樽の歴史の話をしてくれましたが、とても勉強になりました。子どもも喜んでいました。
- ・おすすめのお店まで紹介してくれて感謝です。
- ・運河の歴史や、鉄道の歴史を教えてくださいました。日本で3番目に古い鉄道だと知らなかったです。

### 4. 今後の事業について

昨年度は乗車人数が200名を超え、本年度は車両の修繕も実施できたことから、さらなる利用増加を期待しておりました。しかしながら、結果としては目標に届かず、悔しい結果となりました。一方で、一定の需要があることは確認できており、また、実際にお越しいただいた方からの評価は非常に高く、地元の方も喜んでくれているので、来年度以降も継続して取り組むことで、さらなる成果につなげていきたいと考えております。

今回、助成金を活用して、テープライトを刷新しました。これまではずべてコンセントにつなぐ必要があったのですが、電池式のものに変え、準備撤収が非常に楽に、かつ低コストで実現することができました。電気工事も不要なやり方で実施することができたので、継続性という視点からも実りある事業を実施できました。